

Macが起動しなかった場合に自分でできる対処法まとめ

Macが起動しない時の対処法（1）「PRAMリセット」

Macに何かしらの問題が発生したらまずやってみてくださいとAppleから言われるのは「PRAMリセット」です。

「Macの設定を記憶しているPRAMを一度リセットしてみましょう」という操作になります。



PRAMリセットの方法

- 1 Macを終了する
- 2 「Option + command + P + R」のキーを押したまま電源を入れます
- 3 「ジャーン」というMacの起動音が2度鳴るまでキーを押し続け、2度起動音を確認したら放します

参考 ▶ [Apple サポート](#)

Macが起動しない時の対処法（2）「SMCリセット」

電源ボタンを押しても起動しない、なぜかファンがずっと回っているなど、通常考えられないトラブルが起こった時は「SMC（システム管理コントローラ）」をリセットしてみます。



SMSC（システム管理コントローラ）のリセット方法

デスクトップ（Mac Pro、iMac、Mac mini）の場合はシステム終了後、Macの電源コードを抜いて15秒間待てばOK。
2009年以降のMacBook、MacBook Air、MacBook Proは以下の方法になります。

- 1 Macを終了する
- 2 MagSafe（電源アダプタ）をMacに接続します
- 3 キーボード左側の「shift + control + option」キーを押しながら、電源ボタンを押します。
- 4 3つのキー全部と電源ボタンを同時に離します

5 Macの電源を入れます

参考 ▶ [Apple サポート](#)

Macが起動しない時の対処法 (3) 「セーフモードで起動」

セーフモードで起動することで「起動ディスクの検証」「ディレクトリの問題の修復」をすることができます。



セーフモードで起動する方法

- 1 Macを終了する
- 2 電源を入れ起動音が聞こえたら「shift」キーを押します
(起動前からではなく、起動音の直後)
- 3 ディスプレイにAppleのロゴが表示されたらキーを離します

参考 ▶ [Apple サポート](#)

Macが起動しない時の対処法（4）「リカバリーモードで起動」

OS X Lion、Mountain Lion、Mavericks、YosemiteではOSを復元することができる

リカバリーモードで起動することができるようになっていきます。

リカバリーモードで起動することでユーティリティを利用することができるので、

ディスクの修復などが可能。最悪の場合、バックアップからの復元などもリカバリーモードから可能です。



リカバリーモードで起動する方法

- 1 Macを終了します
- 2 「command + R」キーを押したまま再起動をします
- 3 Appleのロゴが出たらキーを離します

参考 ▶ [Apple サポート](#)

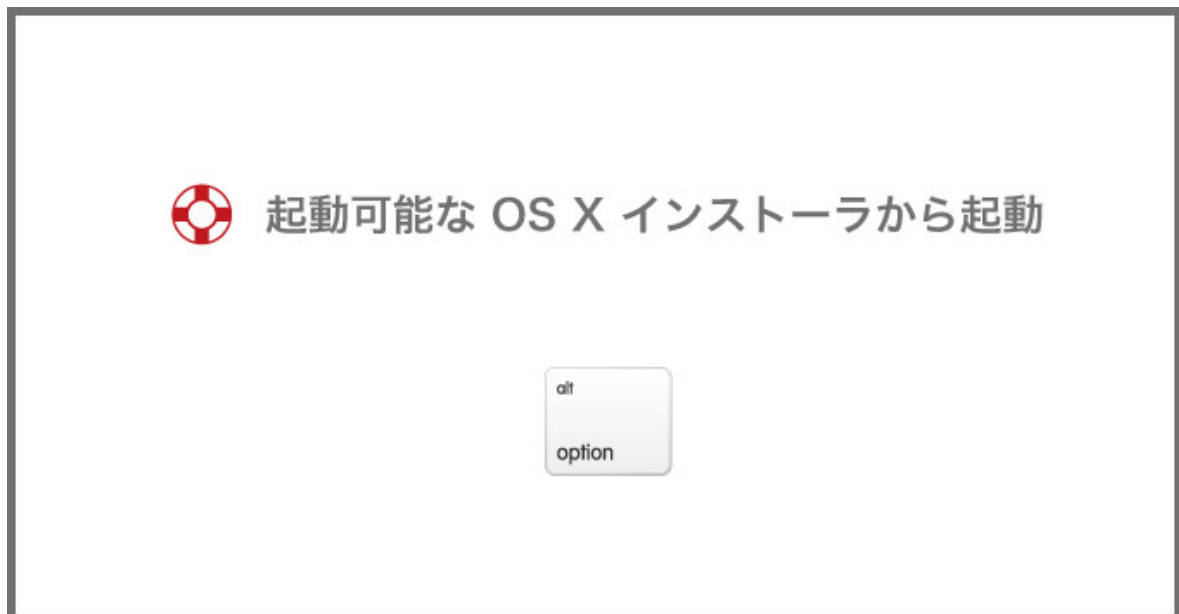
Macが起動しない時の対処法（5）「外部ディスクから起動して修復」

OS X Mavericks、YosemiteではUSBメモリなどに「起動可能なインストーラ」を作成することができます。

作成の方法については「[Apple サポート](#)」で詳細に説明がされています。

リカバリーモードで起動できなかった場合、このインストーラから起動することで、

リカバリーモードでの起動と同様の操作が可能になります。



外部ディスクから起動する方法

- 1 Macを終了します
- 2 再起動時に「Option」キーを押したまま起動します
- 3 「Startup Manager」が表示されるので、利用したいディスクを選択します

参考 ▶ [Apple サポート](#)

Macが起動しない時の対処法（6）「シングルユーザーモードで起動してfsckコマンド」

いままで紹介した6つを利用してもMacが起動しないという人は最終手段。

シングルユーザーモードで起動して「fsck」というコマンドラインユーティリティを試してみます。



AppleではOS X 10.4以降を使用している場合は「fsck」ではなくディスクユーティリティの利用を推奨しています。

なので、上記の方法を試したけど起動できないという人で、自己責任で行ってください。

シングルユーザーモードで起動してfsckコマンドラインユーティリティを行う方法

- 1 Macを終了します
- 2 電源ボタンを押した直後「command + S」キーを押します
- 3 画面に白い文字が表示されたらシングルユーザーモードで起動しています
- 4 コマンドラインに「/sbin/fsck -fy」と入力して

「return (enter) 」キー

5 問題が解決したら「reboot」と入力して

「return (enter) 」キーで再起動

問題がなければ「** The volume (name_of_volume) appears to be OK」と表示、
問題が見つかった場合「***** FILE SYSTEM WAS MODIFIED *****」と表示されます。

問題が見つかった場合には上記の手順を

「The volume appears to be OK」と表示されるまで繰り返します。

参考 ▶ [Apple サポート](#)

Macが起動しない時の対処法 (7) 「Apple Hardware Test」

ここまで色々試してMacが起動しない場合、**ハードウェアが故障している可能性もあります。**

「Apple Hardware Test」でハードウェアの診断を行いまし
よう。

問題の原因がソフトウェアによるものか、ハードウェアによるものか原因を特定することができます。



「Apple Hardware Test」を行う方法

「Apple Hardware Test」を行う前にEthernetアダプタ以外の外付けデバイスをすべて取り外してください。

- 1 Macを終了します
- 2 電源を入れ「D」のキーをグレイの画面が表示されるまで押しっぱなしにします
- 3 テスト終了後「Restart」または「Shut Down」を選択します

テストの結果問題がなければ「No issues found」と表示されます。

問題があった場合は情報をメモしてApple Store（ジーニアスバー）に持ち込みましょう。

参考 ▶ [Apple サポート](#)